

平成 23 年度 高気圧酸素治療安全協会 臨時 理事会

議 事 録

日 時 平成 23 年 10 月 29 日 (土) 17:00~18:00  
会 場 第 46 回 日本高気圧環境・潜水医学会 総会会場・M&Dタワー 2 F 第 3 会場  
出 席 者 鎌田会長、中村副会長、田村理事、羽生田理事、中川氏 (三上理事の代理)、鈴木理事、小田理事、  
大西理事、森山監事、荻原監事、堀理事 (事務局・書記)。  
委 任 者 森本理事 (協会長に委任)、柳下理事 (協会長に委任)、  
欠 席 者 山見副会長、山本理事、別府理事。  
会則 26 条により議席定数 14 の内、出席者 11 (出席 8・委任代理出席 1・委任 2) で過半数以上で  
あるので理事会は成立。

議事録署名人 協会長指名 羽生田理事・小田理事。

1. 配布資料

- 1) 平成 23 年度会計中間 (上半期) 報告書
- 2) 平成 23 年度会員と会費中間報告書
- 3) 在庫品管理報告書
- 4) 安全協会製作・販売品リスト
- 5) 全国地区別施設数・装置数と安全協会会員の施設数と装置数集計表

2. 議事内容

- 1) 安全基準の改正
- 2) 安全基準の変更に伴う絵で見る安全基準の改正と発行
- 3) 専門医・認定技士向け教育集会の講義ビデオ編集報告
- 4) 同上のDVD化の検討
- 5) 全国治療施設・装置の実態調査の検討
- 6) 平成 24 年度教育セミナー開催地と講師の選定
- 7) 安全ポスターの検討
- 8) 新治療案内DVDの作成報告
- 9) 安全協会平成 23 年度上期 (中間) 会計報告
- 10) 役員の交代
- 11) その他
  - ・在庫品の報告
  - ・タオルケットの使用法
  - ・協会ニュースへの販売品リスト掲載について。

3. 議決事項

- 1) 安全基準の改正  
平成 24 年 4 月には厚労省より何らかの回答があるのでその内容により変更する。  
現在のところは 2010.11.26 改正のものを使用し改正部は別刷りを作成し添付する。
- 2) 安全基準の改正に伴う絵で見る安全基準の改正と発行  
上記安全基準の改正に合わせて発行する、来年度の教育集会に合わせる。  
(B 5→A 4 版に拡大発行部数 2000 部)
- 3) 専門医・認定技士向け教育集会の講義ビデオ編集報告  
ビデオの撮影画像がDVDに焼くと不具合があり調整をする。
- 4) 同上のDVD化の検討  
講師全員の講義をDVDにすると長時間になるので 1 演題・1 DVDにする。  
出来次第理事に配布し意見をいただく。

5) 全国治療施設・装置の実態調査の検討

厚労省と保険点数などの交渉をしていただいている柳下先生のご要望で交渉の資料として常に新しい全国の施設のデータを持っていかないと交渉がしにくいので定期的にアンケートを取ってデータを集めてほしいとの話があり安全協会に対応をする。収集データの内容は検討を要するが治療回数・治療人員・治療疾患がわかればよいと思う。認定施設には100%回収を求める。

6) 平成24年度教育セミナー開催地と講師の選定

会場は東北「仙台」とする。

講師は後日決定する。

7) 安全ポスターの検討

検討事項：内容・デザイン・ケース

内容：イラスト版の数字1・2・3の表示はISO規格を参考にした危険度を表すもので検討する。

デザイン：事務局にて専門デザイナーと協議する。

ケース：現在のA1ポスターケースにA2版二枚を同封案で決定。

決定：サイズA2 (H594mm×W420mm)・材質(サンプル)通り。

8) 新治療案内DVDの作成報告

もう少し時間がかかるので少し時間待ちとすることとなった。

9) 安全協会平成23年度上期(中間)会計報告

報告書通りで承認された。

10) 役員の交代

鎌田会長より山見副会長・別府理事より役員を退きたいとの要望が出ており受け入れると報告があり承認された。

後任に田村理事が副会長に推薦されご本人の承諾をいただいた。

さらに臨床工学技士からも情報意見交換の必要性があるので2人理事をしていただくことに協会長より提案があり、1人は東京医科歯科大学附属病院 高気圧治療部 岡崎技士(柳下治療部部長の承諾済)にお願いをし、後の1人は岡崎技士に選任をお願いする。この人事は年度途中であるがこの理事会以降発効することで承認された。

11) その他。

・在庫品の報告

事務局より配布資料の説明と御願ひ

治療衣の在庫が少なくなってきており次期ロットの注文のための各社の購入予定がわかれば報告願ひたい。(1ロット製作には各サイズ合わせて500着・期間3か月掛る為)

・タオルケットの使用法

小田理事より今学会総会時に産業安全技術協会の泉氏からストレッチャー上のマットレスに木綿のシーツを引くことがあることについて、シーツを敷くと専用の治療医を着用していても絶縁されるので静電気防止からは好ましくないとの指摘を受けたと報告があり、それについてマットレスをタオルケットで包むと静電気防止には有効であるとの意見が出され、対策としてその用法の写真と説明書きを作成し協会ニュースのタオルケット販売カタログの前ページまたは後ページに掲載することになった。その内容は協会長が作成し、事務局より各理事へ確認する。

・協会ニュースへの販売品リスト掲載について。

事務局より配布資料の販売品リストを協会ニュースに掲載を提案了承された。

表中のタオルケットの販売価格誤記の訂正をする。

・全国地区別施設数・装置数と安全協会会員の施設数と装置数集計表

事務局より同表作成の報告。

協会会員施設数の訂正 会員施設172施設・会員稼働施設171施設

(山形の篠田総合病院が治療を中止したが協会員で今年は残ったのでそのカウントの仕方が合わない原因であった) 以上

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

以上の議事録は議事録署名人の確認印を得た上で公表するものです。